



- ★ 直前7ポイント整理のために臨時号を発行します。教採を受験する人は、活用してください。
- ★ 3・2・1年生で「合格論文書き方講習」を受けていない人は、まずは、その動画を見てください。動画を見たい人は、[上記のkkck@ml.hosei.ac.jp](mailto:kkck@ml.hosei.ac.jp)へメールしてください。この講習で説明している論文の書き方では、満点はわかりません。野球のバッティングでいえば、どんな球が来ても必ずヒットにする打ち方です。うまくいけば2塁打になるかもしれませんが、とにかくどんな問題が出てアウトにならないことが重要です。1次試験を何点で合格したかは合否に関係ありません。1次試験を通過したら、2次試験は全員が同じスタートラインです。だから、論文試験では満点よりも合格点に達することが重要なのです。
- ★ 私が法政大学に来て5年目ですが、今まで指導した学生で、この書き方で論文試験が不合格になった人はいません。皆さんも是非先輩に続いて合格してください。

## 【合格論文の書き方 最終チェック】

### 《はじめに》

シャープペンシルの芯の濃さはB以上ですか。濃度の薄い文字は読みにくいのでかなり不利です。消しゴムを2つ以上用意しましたか。受験票を持ちましたか。会場確認は大丈夫ですか？

《問題のキーワードのとらえ方》これを間違えると、論文に正対しないので確実に不合格になります。

- ① キーワードはいくつあるのか。(2本の柱で本文を書くので、3つ以上の場合には2つに分けます。)
  - ② 紛らわしいキーワードに惑わされないこと。(東京都は、事例の文章から見付けることになります)
    - 例・①他者の考えを理解し、②自分の考えを広げ深めることができる力の育成：①と②がキーワード(並列)
      - ・①主体的・②対話的で③深い学びの実現：①②③がキーワード(並列)→普通は①②で柱1、③で柱2
      - ・①生徒理解を深め、②生徒指導の充実を図る：①だけがキーワード(生徒指導充実の一つの方法が①)
      - ・①基礎基本を活用し、②新たなものを作り出すための③思考力の育成：③だけがキーワード(①②は③の目的を表している)→①②についても無視せず、本文の「前文」「例」「策」で触れておく。
- ★「主体的・対話的で深い学び」などの長いキーワードのまま論文を書くと、あちこちにこの長い単語が出てきて、まるで寿限無寿限無のような印象を与えてしまいます。

《前文》次の①～④が書いてありますか？

- ① 問題のキーワードが抽象的だったり、複数の意味をもっていたりするときには内容を絞る。(2つの柱を意識する)
  - ★前文の冒頭で内容を絞ったら、本文では絞った中身を使って本文を書きます。つまり、元のキーワードは本文には出てきません。出てくるのは「まとめ」です。
  - 例・私は、教師の使命とは、どの生徒に対してもその個性を十分伸ばすことであると考えます。
  - ・私は、生きる力の中でも、思考力・判断力・表現力などの確かな学力が極めて重要と考える。
  - ・主体的・対話的で深い学びを実現できる授業力を持ち、地域から信頼される教師が、私の理想の教師である。
- ② 問題のキーワードが何故重要なのか、理由を簡潔に書く。
  - 例・時間を守る、ルールを守る、挨拶をする、役割を果たすなどの基本的な生活習慣を身に付けることは、生徒がこれからの持続可能な社会を創造する上で基盤となる。
  - ・主体的・対話的で深い学びは、生徒がこれからの持続可能な社会を創造するために必要な思考力・判断力・表現力を育成するために極めて重要である。
- ③ 「しかし、残念ながら現状は・・・」：残念ながらを入れることで自分のこととして受け止めます。
  - ★ キーワードが不十分な現状を具体的に書きます。(抽象的に書いたらアウト！)
  - ★ 否定的なことを断定的に書かないようにします。
  - ★ 教育実習や学習ボランティア、塾講師等の経験で見た生徒の様子を書くと書きやすいです。
  - ★ 全国的にいじめがあるのは事実なので、いじめについては「～と聞く」という表現でなくても大丈夫。



- 例・しかし、残念ながら現状は、**思いやりの心**の育成が十分でなく、いじめによる自殺が後を絶たず、心が痛む。
- ・しかし、残念ながら現状は、遅刻や身だしなみの乱れが多く、**基本的な生活習慣**が徹底できていないと聞く。
- ・しかし、残念ながら現状は、ややもすると教師の説明だけによる一方的な授業になりがちで、**主体的・対話的な学習**が少ない傾向がある。」

④ 柱の予告をしながら論文の結論(決意)を書く。特に、校種と教科を明示すると読み手がイメージしやすい。

例・私は、中学校数学科教師として、**学習指導と社会に開かれた教育課程**の視点から(問題のキーワード又は絞った中身)を実現する。

《本文》

(柱) **必ず体言(名詞)止めにする。キーワードが3つあるときは、柱1と柱2の2つに分ける。**

- 例・**主体的・対話的な学び**を重視した**学習指導の工夫**
- ・**深い学び**を実現するための**社会に開かれた教育課程の推進**

(論) **柱1では学習指導と問題のキーワードの、柱2では地域連携と問題のキーワードの関係を、簡潔に力強く述べる。迫力を出すためには短い文で書きます(1文又は2文で)。**

- 例・理科の授業は、**主体的に取り組む態度**を育成する**絶好の機会である**。
- ・生徒は、**学校だけで育つわけではない。生徒の思いやりの心は、地域や社会との関わりの中で大きく育つ。**
- ・生徒は、**学校だけで育つわけではない。生徒の学びは、地域や社会との関わりの中で一層深まる。**
- ・授業は、**教員の生命線である。授業力向上こそ、教員の資質向上に直結する。**
- ・**授業は学校の根幹であり、チーム学校の中心である。授業の充実は、チーム学校の基盤である。**

(例) **体験自体はいつも同じでよいが、文末の問題のキーワードに合わせる事が重要。キーワードに寄せて書く。できれば、柱1と2の「例」のうち一方は、失敗体験から学ぶという書き方をしたい。(うまく行き過ぎ!)**

- 例・私は、高校時代にICT機器を活用した授業を受けた。生徒は教師の指示に従って行動していたが、残念ながら自ら考えたり、試行錯誤を通して何かを発見したりする姿からは遠かった。この体験から私は、・・・
- ・私は、高校時代にICT機器を活用したグループ学習を行った。グループ学習では相手の考えを尊重しないと話が進まないで、**他者を思いやる心**の育成に極めて有効であると学んだ。この体験から私は、・・・

(策) **策①は(例)の体験が前振りになっているので方策だけを書けばよい。策②は、各方策の文末を問題のキーワードに寄せて書くこと! ただし、東京都受験者は価値付けを書くので、3つとも策のみでよい。策は、具体的なものを必ず2つ以上書く! 論文が決められた文字数より短くなりそうなら、策を増やす。**

- 例・授業にICT機器を活用し(ロールプレイングやディベートを通して)、**主体的で対話的な学び**を行う。
- ・単元に1回以上実験を行い、問題解決学習を通して**思考力・判断力・表現力**を育成する。
- ・日常生活に関連した教材を開発し、生徒に**学ぶ意義**を感じさせる。
- ・授業中に**人権侵害**の発言があった場合はその場で授業を止め、毅然とした態度で指導する。(人権教育)
- ・グループ学習やペア学習を多く行い、学び合いを通して**思いやりの心**を育てる。
- ・授業開始時・終了時の挨拶励行、提出物の期限厳守を徹底し、**基本的な生活習慣の定着**を図る。
- ・「身だしなみ週間」「遅刻防止週間」を設定し、毎朝生徒会の生徒と一緒に校門に立ち、**基本的な生活習慣の徹底**を図る。
- ・家庭や地域から講師を招いて、「問題のキーワード」というテーマで講演会(シンポジウム、交流会)を開く。
- ・近隣の小中学校と連携し、生徒を学習ボランティアとして派遣し、**生徒の学びを深める**。
- ・学校通信を地域の掲示板に貼ったり、学校公開を実施したりして、**チーム学校の基盤をつくる**。(教師論)
- ・家庭との連携を図り、「家庭生活ノート」に家庭での様子を記入させて**生徒理解**を図る。(教師論)
- ・スクール・ソーシャル・ワーカー(スクール・カウンセラー)と連携し、一層の**生徒理解**を図る。(教師論)
- ・**生徒と共に地域清掃ボランティアに参加し、地域からの信頼**を得る。(教師論)
- ・研修センターの研修会や教科の研究会に参加し、**授業力の向上**を図る。(教師論)

《まとめ》**次の内容で論文を締めくくる。フォーマットは、各自で用意しておく。(ほとんどの人が、大変よくできています)**

- ①教師としての夢又は理想(の学校)が書いてある。 ②柱の文言が入っている。 ③問題のキーワードが入っている。 ④教師としての決意で締めている。

★ ④では、①が夢なら夢、理想(の学校)なら理想(の学校)と表現を合わせてください。



《必ず守ってほしいこと》

- ① **問題のキーワードを外さない!**
- ② 前文の「しかし、残念ながら・・・」の部分には、**キーワードが不十分な現状を具体的に書く!**
- ③ **柱の文言に寄せながら、2つ以上の「策」を具体的に書く!**

★ 全員合格を祈念しています。